

2026 年 8 月 4 日
プレスリリース No.009-26

令和8年度 静岡文化芸術大学 公開講座 「オペラへの招待 ～オペラから広がる文化芸術の世界～」の開催について

静岡文化芸術大学では、公開講座「オペラへの招待 ～オペラから広がる文化芸術の世界～」を開催します。

本講座は、第 10 回を迎える「静岡国際オペラコンクール」の開催にあわせて実施する連続講座(全4回)です。オペラの魅力をより身近に感じていただけるよう、歴史や文化、デザインなど、本学ならではの視点から多角的に学びます。

オペラに親しむきっかけとしてはもちろん、文化芸術への理解を深め、日々の暮らしをより豊かにする新たな発見につながる機会となることを目指しています。

■開催概要

【日 時】 2026 年9月 12 日(土曜日)、9月 19 日(土曜日)、9月 26 日(土曜日)、10 月3日(土曜日)

午前 10 時から午後0時(午前9時 30 分 受付開始)

【会 場】 静岡文化芸術大学 南 176 大講義室

【参加料】 無料

【定 員】 150 名(要事前申込、先着順)

【主 催】 静岡文化芸術大学 地域連携センター

■講座内容

第1回 9月 12 日(土曜日)

村松達彦(静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局)	オペラの基礎講座—声で決まる役柄の世界
高田和文(名誉教授)	オペラの魅力—美しい歌にはドラマがある

第2回 9月 19 日(土曜日)

萩原里香(国際文化学科准教授)	なぜオペラでは人は歌うのか—「歌う芝居」の成立
上山典子(芸術文化学科教授)	オペラ《サロメ》—世紀末芸術と頹廃の美学

第3回 9月 26 日(土曜日)

永井聡子(芸術文化学科教授)	劇場芸術の境界線—オペラ劇場と初代帝国劇場
荒川朋子(デザイン学科准教授)	素材のテクスチャを活かす —協働的学びにおけるオペラ衣装とそのテキスタイルデザイン

第 4 回 10 月3日(土曜日)

藤井尚子(デザイン学科教授)	協奏するラグジュアリー—衣裳と一張羅
村松達彦(静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局)	静岡国際オペラコンクールの鑑賞方法—声の個性の楽しみ方

<本リリースに関する問い合わせ>

事務局:静岡文化芸術大学 地域連携室 担当:石田、平野

Tel.053-457-6105 / Fax.053-457-6123

Email. chiiki@suac.ac.jp

公式 Web サイト



■申込方法

以下の URL、チラシの二次元コード、または電話からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/dVr5hXxv2y>

なお、定員に達し次第、申し込みを締め切りますので予めご了承ください。

2026 年 10 月 2 日(金曜日)午後 5 時まで

■交通アクセス

静岡県浜松市中央区中央二丁目 1 番 1 号

JR 浜松駅より徒歩 15 分

遠州鉄道「遠州病院駅」下車、徒歩 8 分

遠鉄バス 浜松駅北口バスターミナル 10 番のりば バス停「文化芸術大学」下車

駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

■お問い合わせ

静岡文化芸術大学 地域連携室

Tel.053-457-6105(平日 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで)

<本リリースに関する問い合わせ>

事務局:静岡文化芸術大学 地域連携室 担当:石田、平野

Tel.053-457-6105 / Fax.053-457-6123

Email. chiiki@suac.ac.jp

公式 Web サイト



令和8年度 静岡文化芸術大学 公開講座

オペラへの招待

～オペラから広がる文化芸術の世界～

定員
150名

無料

要事前申込



9/12 **土** ㉟ 午前 10:00-12:00
㉟ 会場 南176大講義室

- オペラの基礎講座 – 声で決まる役柄の世界
村松達彦 (静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局)
- オペラの魅力 – 美しい歌にはドラマがある
高田和文 (静岡文化芸術大学 名誉教授)

9/19 **土** ㉟ 午前 10:00-12:00
㉟ 会場 南176大講義室

- なぜオペラでは人は歌うのか
– 「歌う芝居」の成立
萩原里香 (静岡文化芸術大学 国際文化学科 准教授)
- オペラ《サロメ》 – 世紀末芸術と頹廢の美学
上山典子 (静岡文化芸術大学 芸術文化学科 教授)

9/26 **土** ㉟ 午前 10:00-12:00
㉟ 会場 南176大講義室

- 劇場芸術の境界線 – オペラ劇場と初代帝国劇場
永井聡子 (静岡文化芸術大学 芸術文化学科 教授)
- 素材のテクスチャを活かす
– 協働的学びにおける
オペラ衣装とそのテキスタイルデザイン
荒川朋子 (静岡文化芸術大学 デザイン学科 准教授)

10/3 **土** ㉟ 午前 10:00-12:00
㉟ 会場 南176大講義室

- 協奏するラグジュアリー
– 衣裳と一張羅
藤井尚子 (静岡文化芸術大学 デザイン学科 教授)
- 静岡国際オペラコンクールの鑑賞方法
– 声の個性の楽しみ方
村松達彦 (静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局)

お問い合わせ

静岡文化芸術大学 地域連携室
受付時間: 8:30~17:00 (土・日・祝を除く)
TEL: 053-457-6105 FAX: 053-457-6123
E-mail: chiiki@suac.ac.jp

主催: 静岡文化芸術大学 地域連携センター
後援: 浜松市
チラシデザイン: デザイン学科4年生 高瀬詞音



「静岡国際オペラコンクール」の開催にあわせ、
オペラをテーマに連続講座を開催します。
「静岡国際オペラコンクール」は節目となる10回を迎えます。
オペラをもっと身近に感じて、楽しむきっかけとして、
歴史・文化・デザインといった静岡文化芸術大学ならではの視点に触れてみませんか。
日々をより豊かにする新たな気づきを、ぜひ。

講師プロフィール

村松 達彦

静岡国際オペラコンクール
実行委員会事務局

専門は声楽。オペラを中心とする
舞台経験に基づき、音楽教育とと
もにオペラの社会的展開を探究
している。

高田 和文

静岡文化芸術大学名誉教授

イタリア演劇・イタリア文化研究者。
1999年、優れた翻訳劇に贈られる
湯浅芳子賞を受賞。2006年、イタ
リア共和国よりイタリア連帯の星
勲章（カヴァリエーレ章）を受章。

萩原 里香

静岡文化芸術大学 文化政策学部
国際文化学科准教授

専門は17世紀イタリア・オペラ。
音楽劇の黎明期における制作者
たちの活動に注目し、芸術が当時
の社会や文化のなかで果たした
役割を研究している。

上山 典子

静岡文化芸術大学 文化政策学部
芸術文化学科教授

専門は西洋音楽史。音楽が社会
の中でどのように生み出され、受
容されていくのかを研究している。

永井 聡子

静岡文化芸術大学 文化政策学部
芸術文化学科教授

専門は演劇・劇場史、劇場芸術論。西洋と
日本の演劇史を空間の視点から再構築し、
舞台芸術プロデューサーとしての知見を
交えながら、理論と現場の往還を軸とした
研究を行っている。

荒川 朋子

静岡文化芸術大学 デザイン学部
デザイン学科准教授

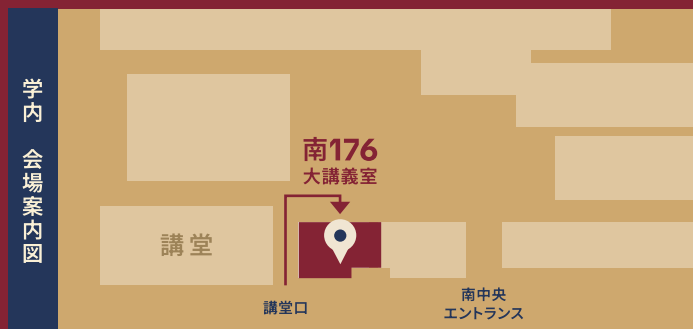
テキスタイル、繊維造形が専門。織の設計と
その色彩から導かれる造形の可能性を研究
している。

藤井 尚子

静岡文化芸術大学 デザイン学部
デザイン学科教授

専門はテキスタイルデザイン（染色）。布の
色・模様、それを用いる人々のくらし・文化
に着目し、生活の質を豊かにするデザイン
について研究している。

アクセス



JR 浜松駅より徒歩 15分／遠州鉄道 遠州病院駅より徒歩8分／
遠鉄バス 浜松駅北口バスターミナル 10番のりばバス停「文化芸術大学」下車
※本学には駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。